

補助事業計画書・成果報告書－1

計画 令和 元年10月29日 策定

平成 年 月 日 修正

成果報告 令和 2年 5月31日 報告

担当課

建築指導課

補助金等の名称	佐倉市被災住宅修繕緊急支援事業補助金
---------	--------------------

予算科目	一般会計	款	7	項	1	目	2
予算事業名	被災住宅修繕緊急支援事業						
実施計画の位置づけ	－						

補助金分類							
国県補助の状況	国 付 ・ 県 付・国直接・県直接・国県補助なし					国8,986千円 県9,920千円	
交付先	個人						
支出根拠規定	千葉県災害復旧・復興に関する指針、佐倉市被災住宅修繕緊急支援事業補助金交付要綱						

補助の目的	令和元年台風第15号、第19号及び令和元年10月25日の大雨による被災者の生活の安定と住宅の安全の確保を図る。
補助の効果	修繕工事費用の一部を補助することにより、居住者の生活の安定、住宅の安全性の確保を、より早く、確実に実施することが出来る。
補助対象事業の具体的内容	令和元年台風15号、第19号及び令和元年10月25日の大雨により被災した住宅の居住者に、その修繕工事に要する費用の補助を行う。
対象経費及び補助率	<p>(対象経費) 住宅の修繕工事(令和元年9月9日以降に着手したものであり、既に修繕工事が完了しているものを含む。)に要する費用が5万円以上(住宅のうち、長屋若しくは共同住宅又は事務所等と併用するものにあつては、自己が居住する部分)に係るもの</p> <p>(補助率) 対象経費の2/10又は50万円のいずれか低い額</p>
補助金額の根拠	<p>【半壊(損害割合20%以上40%未満)】 想定工事費250万円の20%・50万円</p> <p>【一部損壊(損害割合10%以上20%未満)】 想定工事費250万円の20%・50万円</p> <p>【一部損壊(損害割合10%未満)】 想定工事費250万円の20%・50万円</p>
備考	<p>1/2を超えて補助、設立5年を超えて運営費補助する理由</p> <p>その他</p>
補助期間	令和元年9月9日～令和3年3月31日

		担当課	建築指導課	
補助金等の名称	佐倉市被災住宅修繕緊急支援事業補助金			
平成27年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	成果達成状況の分析と今後の方策			
平成28年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	成果達成状況の分析と今後の方策			
平成29年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	成果達成状況の分析と今後の方策			
平成30年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	成果達成状況の分析と今後の方策			
令和元年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	530,500	①半壊(着工済) 15件 ②一部損壊(10%以上)46件 ③一部損壊(10%未満) 1,000件	23,750	①半壊(着工済) 1件 ②一部損壊(10%以上) 8件 ③一部損壊(10%未満) 137件
	成果達成状況の分析と今後の方策			
<p>予算想定額に対する申請件数が極端に少ないが、「保険で賄えた」「修理金額が5万円以下」「修理工事後で申請可能」等の場合があることから一概に少ないとは言い切れない。 一方で、窓口での相談を多数受けているにもかかわらず、補助申請に至っていないかたも相当数いることから、今後は電話などによる状況確認を行う必要がある。</p>				
計画期間終了後の最終的な目標値	申請相談を受け、補助対象の工事内容と判断されたかたからの申請100%			
計画期間終了後の最終的な成果値				